

平成30年度  
私費外国人留学生入試試験問題

法 学 科

小 論 文 (RH)  
(英文読解を含む)

平成30年2月25日(日)  
9時30分～10時50分

注意事項

1. 解答始めの合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は、表紙を除いて3枚あります。ほかに解答用紙3枚、下書用紙3枚が配付されています。
3. 解答にかかると前に、解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。解答用紙に氏名を記入してはいけません。
4. 試験終了後も監督者が許可するまで退室しないでください。
5. 問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。解答用紙は持ち帰ってはいけません。

静岡大学人文社会科学部

次の英語による文章（文章 I）と日本語による文章（文章 II）を読んで、設問 1～3 に対し、日本語で答えなさい。

【文章 I】

**（著作権未許諾のため未公開）**

【文章Ⅱ】

## (著作権未許諾のため未公開)

設問 1：文章Ⅰの下線部①「this interdependence」に関して、文章Ⅰから読み取れる「this interdependence」の内容を、200字程度の日本語で説明しなさい。

設問 2：文章Ⅱの下線部②「共通の利害関心」は、例えば、何を指しているか。文章Ⅱから読み取り、200字程度の日本語で説明しなさい。

設問 3：文章Ⅰと文章Ⅱを踏まえ、国際社会における相互依存について、具体例を挙げながら、あなたの考えを500字程度の日本語で述べなさい。

<出典> 出題にあたり、適宜修正している。

文章Ⅰ：Andrew Clapham, *Brierly's Law of Nations* (Oxford University Press, 2012), Chapter 2

文章Ⅱ：藤田久一『国際法講義Ⅰ 国家・国際社会』（東京大学出版会、1992年）序章